飯舘みらい発電所　焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果（2026年度）

2026年10月末現在

項目	焼却灰		排ガス	空間線量率	水関係		燃料	
	飛灰	不燃物			排水	地下水	チップ	バーク（樹皮）
単位	Bq／kg	Bq／kg	Bq／m^3	μSv／h	Bq／L	Bq／L	Bq／kg	Bq／kg
測定場所	飛灰貯留棟	ボイラエリア	ボイラエリア煙道	構内モニタリングポスト	敷地出口の合流排水	敷地内	燃料納入事業者等	燃料納入事業者
4月	9,665 ～ 19,067 平均 14,998	723	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 685	ND ～ 1,607
5月	10,567 ～ 18,066 平均 14,431	972	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 569	ND ～ 903
6月	4,284 ～ 15,274 平均 6,538	185	ND	0.12 ～ 0.15	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 636	ND ～ 189
7月	3,990 ～ 9,803 平均 5,852	259	ND	0.12 ～ 0.14	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 622	ND ～ 872
8月	5,072 ～ 14,612 平均 9,510	791	ND	0.11 ～ 0.12	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 1,150	ND ～ 320
9月	6,046 ～ 12,610 平均 8,183	560	ND	0.11 ～ 0.13	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 730	ND ～ 341
10月	4,412 ～ 10,405 平均 6,177	915	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流： ND 下流： ND	ND ～ 777	ND ～ 118
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								

＜測定方法等＞

・焼却灰：飛灰は、封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所所内で測定

・排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。

・燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成

・放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値

・ＮＤは検出下限値未満の意味

・水関係の検出下限値は１Bq/L

・排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m^3

飯舘みらい発電所　焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果
（2026年10月）

項目		単位	測定値					測定場所・試料採取場所	備考
			1~7日	8~14日	15~21日	22~28日	29~31日		
焼却灰	飛灰	Bq／kg	7,035　～　8,276	5,047　～　10,405	4,412 ～ 6,522	4,722 ～ 7,124	6,680 ～ 8,003	飛灰貯留棟	
			平均 7,907	平均 5,997	平均 5,228	平均 5,885	平均 7,283		
	不燃物	Bq／kg	915	711	137	94	264	ボイラエリア	
排ガス		Bq／m^3	ND					ボイラエリア煙道	
空間線量率		μSv／h	0.12　～　0.13	0.12　～　0.13	0.12 ～ 0.13	0.12 ～ 0.13	0.12 ～ 0.13	構内モニタリングポスト	
水関係	排水	Bq／L	ND					敷地出口の合流排水	
	地下水	Bq／L	上流：　ND			下流：　ND		敷地内	
燃料	チップ	Bq／kg	ND　～　ND	ND　～　112	ND ～ 258	ND ～ 777	ND ～ 69	燃料納入事業者等	
	バーク（樹皮）	Bq／kg	ND　～　86	ND　～　118	ND ～ 87	ND ～ 71	ND ～ 17	燃料納入事業者	

＜測定方法等＞
・焼却灰：飛灰は封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所所内で測定
・排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。
・燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成
・放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値
・ＮＤは検出下限値未満の意味
・水関係の検出下限値は１Bq/L
・排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m^3